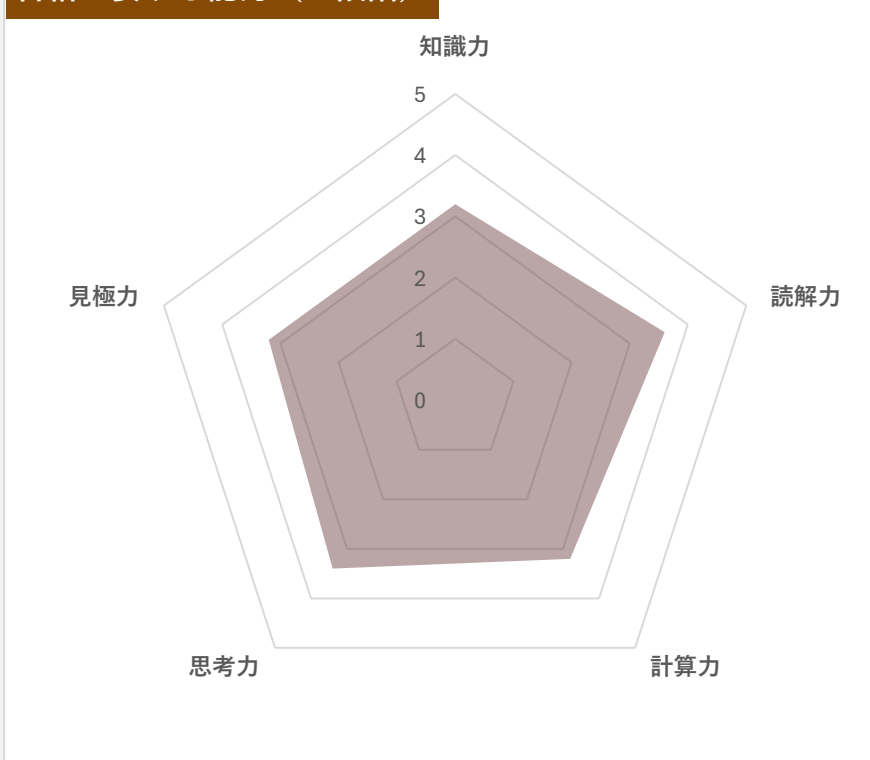


総合分析

試験区分	一般 (前期)
------	---------

制限時間	60分 (理科 2 科120分)	大問数	全 5 問
------	------------------	-----	-------

合格に要する能力 (5段階)

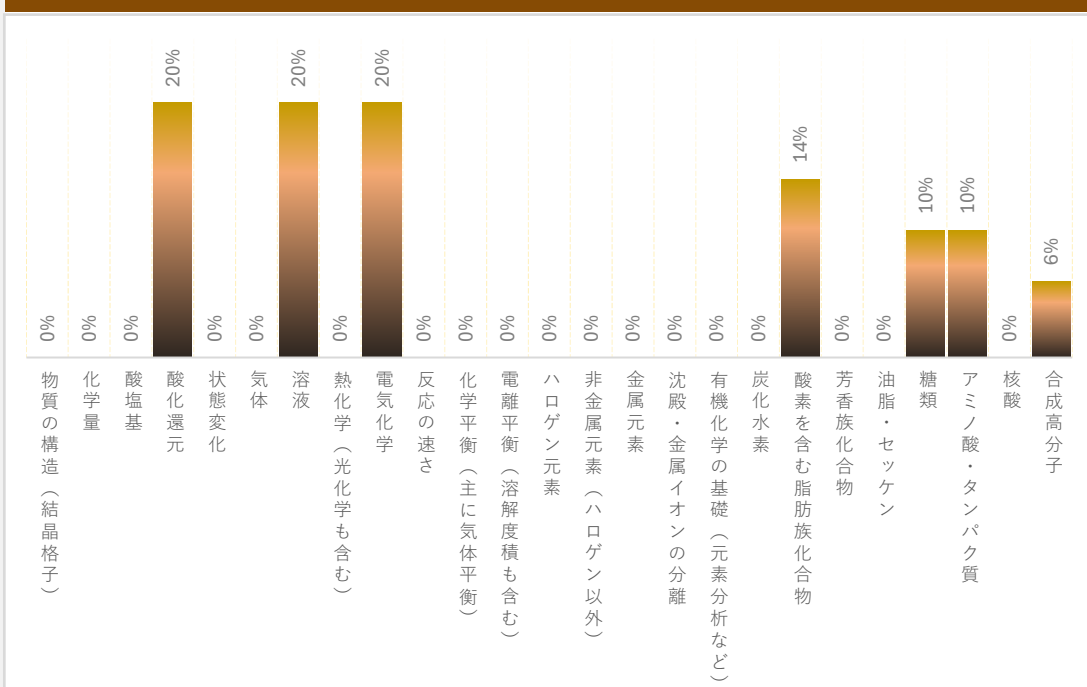


出題分野	
理論	60%
無機	0%
有機	40%

本年度出題テーマ一覧	
第 1 問	過マンガン酸塩滴定
第 2 問	蒸気圧降下
第 3 問	電気分解
第 4 問	糖, アミノ酸
第 5 問	脂肪酸構造決定と合成高分子

本年度 解答形式
答えのみ記述 100%

本年度 出題詳細分類



合格に要する能力 (5段階)		
知識力	3.0	物質, 反応, 解法の知識
読解力	3.4	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	3.0	手際よく正確に計算できるか
思考力	3.2	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	3.0	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無	数値計算あり	グラフなし	正誤問題あり	理由記述あり	図表なし
---------	--------	-------	--------	--------	------

特記事項	特になし
------	------

総合評価

難度	3.1	最難を 5 とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率 (予想)	68%
分量	80分	完答に要する時間 (制限時間は60分)	多い	標準	

入試の特徴と対策	強い特徴や偏りがないバランスがとれた入試である。特別な対策は必要とせず標準的な高校化学の学習でよい。
入試から見る大学が求める学生像	初見の問題でも問題文を読み取って類推して解答する能力をも求めている。